

フランツ・バルトロメイ 日本ツアー2016 新潟公演

華麗なる響き 弦×絃

フランツ・バルトロメイ [チェロ] Franz Bartolomey

元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席ソロ・チェロ奏者。45年にわたるウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、およびウィーン国立歌劇場管弦楽団における演奏活動のうち、39年間は首席ソロ・チェロ奏者として活躍。ソリスト、室内楽演奏家として、パースタイン、パレンボイム、プレヴィン、ヤンソンス、ラトル、ブーフビンダー等と共演。来日は100回を超える。邦楽演奏家との共演も多く、2011年にウィーン楽友協会で開催された同協会主催のコンサート“Brahms und Japan-eine Brücke”の企画・実現にあたり、中核的役割を果たす。また、2013年には、紀尾井ホールで開催した「ブラームスと日本～懸け橋～II」に出演し、高評を博す。2015年日本ツアーに続き、今春も東京2、横浜、新潟、岡山など計5公演のツアーを展開。多数におよぶCD録音、テレビ出演。オーストリア共和国有功大栄誉銀賞、ウィーン国立歌劇場名誉指輪等の栄典・表彰を授与される。2012年、音楽一家バルトロメイの三世代にわたる歴史を綴った著書をウィーンで出版。使用している楽器は、ジャン＝バプティスト・ヴィヨームによって、1860年頃にパリで制作されたチェロ。



野坂操壽 [箏・二十五絃箏] Souju Nosaka

幼少より母初代操壽より手ほどきを受け、東京藝術大学修士課程修了。1969年に二十絃箏、1991年に二十五絃箏を開発、作曲家と組んで多くの優れた作品を発表した。芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章、日本藝術院賞を受賞。平成27年度文化功労者。生田流箏曲松の実會主宰。



井上 鑑 [作・編曲] Akira Inoue

父はチェロ奏者井上頼豊。桐朋学園大学作曲科で三善晃に師事。寺尾聰『ルビーの指輪』でレコード大賞編曲賞受賞。以降、先鋭的な作編曲家、アーティストとして先端を走り続け、多数のヒット作を持つ。2012年11月より「連歌・鳥の歌」プロジェクトを主宰。



りゅーとぴあ 能楽堂 (新潟市民芸術文化会館5階)

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2

■JR新潟駅からバスをご利用の場合

新潟駅万代口より15～20分
萬代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分

■お車をご利用の場合

りゅーとぴあには専用の駐車場がありませんので周辺駐車場をご利用ください。
公演日は駐車場が混雑いたします。なるべく公共交通機関をご利用ください。

協賛

株式会社竹林味噌醸造所、コリアンダイニングけなり、株式会社ハードオフコーポレーション、NSGグループ、新潟県総合生活協同組合株式会社ホテルオークラ新潟、株式会社BSNアイネット、株式会社国際総合計画、株式会社協栄青果、株式会社池田看板、株式会社高助株式会社新潟日报社、弁護士法人新潟第一法律事務所、新潟中央会計税理士法人、株式会社I.S.P、株式会社Fusion'z (順不同)